

# 西合志中央小学校便り



校訓【 健康 工夫 協同 】 第21号  
令和7年12月22日 文責：有内 弘

## 現地（長崎）での学習を通して学ぶこと

学校教育目標

「磨き（己）、高め（互）、  
創造（皆）し合える児童の育成

後期前半の終わりが近づいてきました。それぞれの学年、学級で学力の定着や人を大切にする生き方に日々取り組んでいます。どの学年、どの学級でも一生懸命がんばろうとする子どもたちの姿を見ることができ、うれしく思います。

令和7年度後期開始の全校集会で子どもたちへ、何事もいっしょにがんばってほしい、そしてがんばる自分を自分で「いいぞ」「すごいぞ」とほめてください、がんばる友だちも応援してくださいと伝えましたところでした。

また10月、11月、12月は、総合訪問や創立150周年記念式典、低・中学年で実施される移動教室、6年生の修学旅行など多くの学ぶ機会がありました。実際に参加して、見て、聞いて、感じて、時には質問して学ぶことは、子どもたちにとって貴重な体験です。さらに学校に帰って現地学習を振り返り「まとめること」を通して、学びを深めていきました。

★では、6年生の修学旅行を紹介します★  
6年生は12月18日（木）19日（金）に長崎へ修学旅行に行きました。

◆めざす子どもたちの学校での様子◆  
【 健康・元気 】



2日目も元気いっぱい。班の人と協力して、自分たちで決めていろいろなアトラクションやブースを訪れていました。さあ次は、どこに行こうかな？

修学旅行2日目はハウステニス。班の人と一緒に出をつくりました。

## 【工夫 + 夢の実現】



長野さんは講話の中で、「平和という未来を築くのは、若者の決意と行動にかかっている。」と話されました。

子どもたちは長野さんの体験にもとづいた1つ1つの言葉を心でしっかりと受け止めていました。

修学旅行1日目。原爆資料館で長野靖男さんから被爆体験の講話を聞かせていただきました。



○戦争という過ちを二度と繰り返さないこと  
○今の自分たちにできることは友達、家族、命を大切にしていくことなど  
を平和祈念像の前で誓いました。

長崎平和祈念公園で、平和集会を行いました。平和への誓いを言葉でいいしょくけんめい伝えました。歌

【書籍の紹介】ちょっと読んでみませんか！

題名 「この子を残して」  
うとうとしていたら、いつの間に遊びから帰ってきたのか、カヤノが冷たいほほを私のほほにくっつけ、しばらくしてから、「ああ・・お父さんのにおい・・・」  
著者 永井 隆 発行所 サンパウロ